



# 河小だより

四日市市立河原田小学校

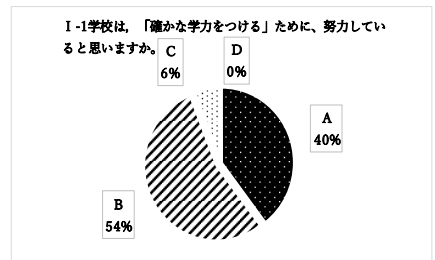
第16号 2020. 3.3

## ★保護者アンケートの集計結果をお知らせします!★

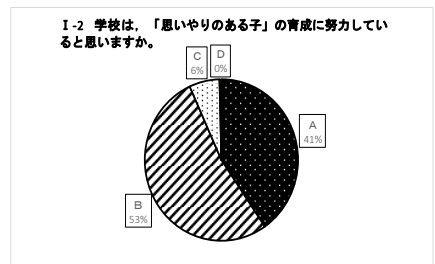
2学期末に教育活動に関するアンケートを保護者対象に実施しました。私たちの教育活動を今後どのように改善していけばよいかを示してもらっているのがアンケートの結果だと考えています。アンケート後の改善に重点を置き、今後の教育活動がより良いものとなるように努めてきたいと思えます。

A そう思う	} 肯定的意見
B だいたい思う	
C あまり思わない	} 否定的意見
D 思わない	

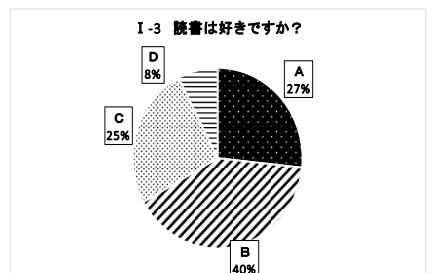
I①「学校は確かな学力をつけるために、努力していると思えますか」の項目について肯定的評価は94%(昨年度95%)です。本校は「聴き合う」関係を大切にして授業を行っています。児童アンケート結果においても「勉強はがんばりましたか。(よくわかりましたか。楽しめましたか)」の質問には91.2(昨年度90.4%)の児童が肯定的に捉えていました。今後も子供同士のより良い関係を創造しつつ、確かな学力の定着を目指したいと思えます。



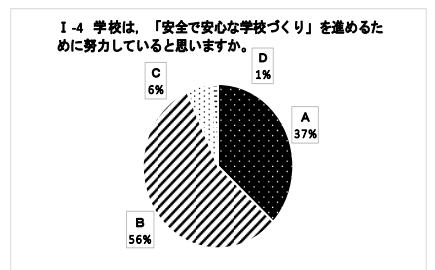
I②「学校は、思いやりのある子の育成に努力していると思えますか」の項目について肯定的評価は94%(昨年度92%)です。「思いやる」とは、相手の立場に立って、言葉を発したり行動したりすることだと考えています。児童アンケートにおいても「学校での生活は、楽しいですか。」91.2%(昨年度92.9%)「ともだちとなかよくあそべましたか。」93.9%(昨年度95.3%)「自分のことを大切だと思えますか。」90.8%(昨年度95.2%)が肯定的評価をしていることから多くの児童が相互に良い関係を持ちつつ学校生活を送っていることが伺えます。但し、昨年度と比較するとその割合が低くなっていることは課題です。分析し改善していきたいと思えます。



I③「読書は好きですか」の項目について肯定的評価は67%です。朝の読書や読み聞かせ活動で、本に親しむことはできているが、自ら進んで本を読もうという感じはあまりありません。課題としてとらえています。

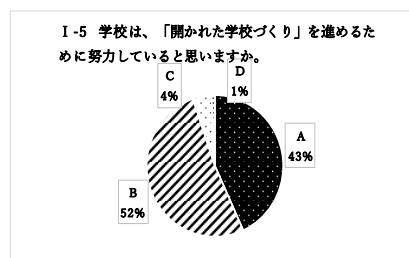


I④「学校は安全で安心な学校づくりを進めるために努力していると思えますか」の項目について肯定的評価は93%です。みんなが守るべきルールをみんなが守る。河原田の子供たちの多くができています。仲間を思いやり、仲間を

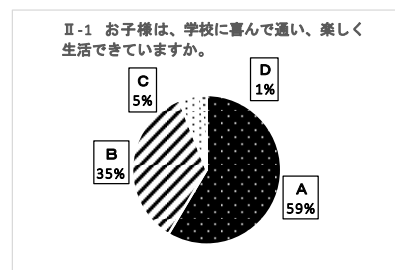


大切にし、責任ある行動がとれる集団になっていると自負しています。安全で安心な学校は子供たち自身が創っていくのだと考えています。本校ではそのような姿を多くの子供たちが見せてくれます。嬉しいことです。

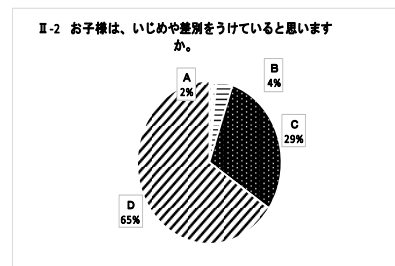
I ⑤「学校は、「開かれた学校づくり」を進めるために努力していると思いますか」の項目について肯定的評価は 94% (昨年度 94%)です。今後は、フリー参観、ボランティア募集など、保護者の学習参加の機会を計画し、子供たちの学校生活をできるだけ自由に見ることができるよう努めていきたいと思っています。



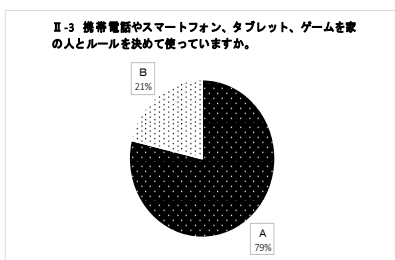
II ①「お子様は、学校に喜んで通い、楽しく生活できていますか」の項目については、肯定的評価は 94% (昨年度 96%)です。休み時間に笑顔で友達と走り回ったり、委員会の仕事を仲間とともに精一杯取り組んだり、校舎内で楽しそうにおしゃべりをしたりしている姿を見ると、それぞれの楽しみ方で学校生活を送っているな、と嬉しくなります。



II ②「お子様は、いじめや差別を受けていると思いますか」の項目については、否定的評価(いじめや差別を受けていない)が 94% (昨年度 83%)です。昨年度より改善はされていますが、児童アンケートにおいて、いじめや差別をすることは「あまりいけないとは思わない」「いけないとは思わない」と答えた児童が少数であるが存在することが残念です。この 4 年間、人数は少なくなっていますが、0 になりません。悩ましい課題です。この点については、個別指導で、その子の考え方を変えていきたいと考えています。



II ③「携帯電話やスマートフォン、タブレット、ゲームを家の人とルールを決めて使っていますか」の項目については、肯定的評価は 79%です。小学生の保有率は年々高くなり、それとともに、SNS に関しての問題行動が増加しています。本校でも「問題」というわけではありませんが、諍い(いさかい)を生じる事案はあります。



III「本校の教育は、全体的に見て満足できる状態にありますか」の項目については、肯定的評価が 94% (昨年度 93%)でした。河原田小学校で大切にしたいことは、子供たち一人ひとりが、他者(友達、クラスメイト、家族、地域の方など)のことを思いやり、今、ここで、どのような言葉を発し、どのような行動をとれば、みんなの役に立てるのかを考えることができる、そんな心を持った子供の育成です。今後とも、学校の教育理念をご理解の上、ご支援とご協力、よろしくお願い致します。

